

各エリア別タンク一覧

(平成27年3月19日 現在)

1～4号機用汚染水貯蔵タンク

※下線部は前回報告からの変更点

堰エリア	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
B南	5	450	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
B北	15	300	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
C東	5	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
C西	8	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
D	7	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C)	+7基RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用
	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用により7基減
E	18	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(C)	+8基RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用
	31	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用により8基減
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	淡水	
G3東	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	
G3西	18	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	+9基RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用
	22	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用により9基減
G3北	6	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	
G4南	14	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(M)	+5基RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用
	3	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	9基の内、2基は使用時期未定 RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用により5基減
G4北	6	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水(既設)	
G5	17	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水(既設)	
G6北	19	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	漏えいが確認されたため、1基使用停止 20-1=19
G6南	18	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
G7	10	700	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	
H1東	12	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H2北	17	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H2南	11	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H3	9	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	高線量箇所が確認されたため、2基使用停止 11-2=9
H4	20	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H4東	12	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H4北	21	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	漏えいが確認されたこと等から、2基撤去済み 23-2=21
H5	2	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	Sr処理水等(M)	+2基RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用
	29	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用により2基減
H6	24	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H8北	5	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(C、R)	
H8南	11	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	
H9	5	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
H9西	7	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	

掘エリア	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
J1	64	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (既設・増設)	
	2	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (高性能検証試験装置)	
	8	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(A)	+4基RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用
	26	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	RO濃縮塩水用からSr処理水等用に転用により4基減
J2	23	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (既設・増設)	
J3	11	2400	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (既設・増設・高性能)	
J4	24	2900	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水 (既設・増設・高性能)	
J5	35	1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設)	
J6	21	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(既設・増設)	
K1北	10	1200	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	
K2	16	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	Sr処理水等(R)	
ALPS	4	※ 1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水(既設)	
高ALPS	3	※ 1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(高性能)	
増ALPS	3	※ 1235	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水(増設)	
水処理	1	8000	No.1ろ過水タンク	濃縮塩水	側板の一部に変形が認められたため、耐震 評価を行いRO濃縮水貯水量を4600m ³ とした。
合計	856	※誤記訂正		Sr処理水等内訳	C:セシウム吸着装置等、M:モバイル型ストロンチウム除去装置等 R:RO濃縮水処理設備、A:多核種除去設備等

濃縮廃液

D	10	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮廃液	
H2	100	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	

高濃度滞留水受けタンク

G1	28	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	高濃度滞留水	非常用の受けタンクであり、現在未使用
----	----	-----	-------------------	--------	--------------------

5, 6号機用汚染水貯蔵タンク

	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
F2	6	35	鋼製角型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	Aタンク
	6	42	鋼製角型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	Aタンク
	4	110	鋼製角型タンク(溶接+フランジ接合)	5, 6号機滞留水	Bタンク
	5	160	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	Cタンク
	2	200	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	Cタンク
	F1	3	299	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水
18		508	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	hijタンク
5		1100	鋼製円筒型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	Kタンク
H4北	0	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)		水抜き終了につきアウトオブサービス

合計 49

(参考)

地下水バイパス用タンク

H3	9	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	地下水	
----	---	------	------------------	-----	--